

9月20日は日本で初めてバスが運行された「バスの日」です

●バスの日フェスタ2021

路線バスの展示（バス運転席で記念撮影可）、バスの車体へのぬり絵、保育園児が描いたバスの絵の展示などを行います。



時 9月25日⑤午前10時～午後3時 所 直江津ショッピングセンターエルマール

●ワンコインバス乗車体験キャンペーン

フェスタ当日は、市内の路線バス等が乗車1回当たり100円（小学生50円、市営バスは未就学児無料）で利用できます。

所 頸城自動車(株)・くびき野バス(株)・頸北観光バス(株)・頸南バス(株)・東頸バス(株)が運行する市内の路線バス、板倉・清里・名立の各区内を運行する市営バス ※高速バス、定期観光バス、安塚区・中郷区を運行する乗合タクシーは除く 所 頸城自動車(株) (☎025-543-3178) または交通政策課 (☎025-545-9207)

●バス乗り方教室の実施団体を募集中

頸城自動車および同社のグループ会社では、「バスの乗り方教室」の出前講座を実施しています。

所 幼稚園、保育園、小・中学校、高校、特別支援学校、子ども会、高齢者団体など 所 頸城自動車(株) (☎025-543-3178)

不動産公売を行います

土地の公売を行います。詳しくは、市ホームページをご覧くださいか、問合せ先へ。

●売却物件

○所在地＝西ヶ窪浜280番28 ○地目＝宅地
○面積＝318.98㎡

時 入札日時＝9月6日⑤午前10時～10時15分（受付は午前9時30分～） 所 入札会場＝市役所木田庁舎 所 公売保証金＝10万円、最低入札価額＝100万円、買受代金納付期限＝9月27日⑤午後2時 所 関収納課 (☎025-526-5111、内線1394)

詳しくは



救急医療週間、救急の日

9月5日⑤～11日⑤は「救急医療週間」、9月9日⑤は「救急の日」です。

●医療機関を適切に利用しましょう

市では、医師会や各医療機関と連携し、休日や夜間などに発症した病気やけがなどに対応するため、救急医療体制を確保しています。症状に応じて適切に利用してください。

受入体制	症状の度合い	医療機関
初期救急	比較的軽症な患者の診療	かかりつけ医 上越休日・夜間診療所
二次救急	手術・入院が必要な重症患者の診療	上越総合病院、新潟労災病院、上越地域医療センター病院など
三次救急	二次救急医療では対応できない重篤患者の診療	県立中央病院救命救急センター

○救急医療情報サイト「上越メディカルナビ」では、医療機関や救急車の適切な利用方法を動画で紹介しています。



●救急医療電話相談・小児救急医療電話相談

県では、夜間の急な病気（発熱、嘔吐、下痢など）やけがに関する電話相談を行っています。看護師が相談に対応し、必要に応じて医師へ助言を求めます。相談は無料ですが、通話料金がかかります。

時 毎日午後7時～翌朝午前8時

所 小児（15歳未満）＝☎025-288-2525

または#8000（プッシュ回線など）

15歳以上＝☎025-284-7119

または#7119（プッシュ回線など）

●上越休日・夜間診療所の診療案内

夜間や休日の急な発熱や腹痛など比較的症状の軽い人の応急診療を行っています。

症状に関わらず、事前に必ず電話してから受診してください（電話は受付時間内のみ）。

※6カ月未満の乳児は、医師の出務状況により診察できない場合がありますので、事前連絡の際に確認してください。

所 新光町1-8-11（オールシーズンプール向かい） 所 上越休日・夜間診療所 (☎025-522-3777)

診療日	診療科目	受付時間
平日	内科・小児科	19:30～21:30
土曜日	内科・小児科	16:00～17:30 19:00～20:30
日曜日 祝日 年末年始	内科・小児科・外科	9:00～11:30 13:00～15:30
	内科・小児科	16:00～17:30 19:00～20:30

●AEDは私たちが心臓突然死から救います

市では、学校や体育施設、温浴施設など利用者の多い公共施設などにAEDを設置しています。

なお、日本赤十字社新潟県支部や各消防署では、AEDの使用方法についての講習会を行っています。積極的に参加してください。



問合せ…地域医療推進室(☎025-526-5111、内線1404)、上越地域振興局健康福祉環境部医薬予防課(上越保健所、☎025-524-6134)

農作業に関するお願い

●ストップ！農作業事故

平成28年度から令和2年度までの5年間に農作業中の人身事故が市内で107件発生しており、秋に多くなる傾向にあります。

普段慣れている作業でも危険が伴うことを再確認し、農作業事故の防止と安全作業の徹底に努めましょう。また、農作業中の熱中症にも十分注意しましょう。

【農作業事故防止のポイント】

- 適度に休息をとり、ゆとりをもって作業しましょう。
- コンバインやトラクターでは場に入出入りするときは、勾配や段差に十分注意し、転倒や転落を防ぎましょう。
- 農業機械の点検は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。
- シートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょう。

【熱中症予防のポイント】

- 日中の気温の高い時間帯を避けて作業を行いましょう。
- なるべく2人以上で作業し、単独作業を避けましょう。
- 20分おきに休憩と水分補給をしましょう。
- 屋外などで人との距離が2メートル以上確保できる場合は、マスクを外すようにしましょう。
- MAFFアプリ(農林水産省と農業者をつなぐコミュニケーションアプリ)を活用しましょう。



●稲わら・もみ殻は土づくりに

毎年、周辺住民から、稲わらやもみ殻の焼却による煙の苦情が寄せられています。

稲わらやもみ殻は貴重な有機資源ですので、水田にすき込むなど、土づくりに活用し、環境にも人にもやさしい米づくりを実践しましょう。

また、乾燥やもみすり作業は、排出口の向きなどに注意し、周囲の迷惑にならないように行いましょう。

➤ 問合せ…農政課(☎025-526-5111、内線2105)

健康診査

●こどもの健康診査

乳幼児健康診査や離乳食相談会の日程は、市ホームページまたは上越市子育て応援ステーションホームページで確認してください。

●成人の健康診査、各種がん検診(事前予約制)

年に一度は健(検)診を受け、自分の体の状態を確認しましょう。

- ①インターネット予約＝「上越市健康診査・がん検診予約システム」から、申し込みできます。
- ②電話予約＝上越医師会館または妙高健診室で受診を希望する場合は、上越医師会(平日午前9時～午後4時、☎025-521-0507)へ。公民館や体育館などの会場での受診またはレディース検診の受診を希望する場合は、健診予約専用ダイヤル(平日午前8時30分～午後5時15分、☎025-521-6231、6233)または各総合事務所へ。

●健康診査の結果説明会(事前予約制)

自分自身の体の状態を理解するため、健診結果の見方を説明しています。

➤ 申し込み・問合せ…健康づくり推進課(☎025-520-5842)



上越市子育て応援ステーション



上越市健康診査・がん検診予約システム

9月の献血バスの日程

実施日	受付時間	会場
3日(金)	10:00～12:00 13:15～15:30	新潟県立上越テクノスクール
7日(火)	10:00～12:00	イオン上越店 (毎月第1火曜日と第3・4日曜日に実施しています)
19日(土)	13:30～16:00	
26日(金)		
8日(水)	13:30～15:30	上越地域振興局
9日(木)	10:00～11:30 13:00～15:30	市役所木田庁舎(骨髓バンクドナー登録会も行います)
14日(火)	10:00～11:15	頸城区総合事務所
14日(火)	13:00～15:30	三和西部スポーツハウス
15日(水)	13:30～15:30	柿崎区総合事務所

➤ 問合せ…健康づくり推進課(☎025-526-5111、内線1429)

地域で高齢者を守りましょう～9月は新潟県高齢者見守り強化月間です～

地域の皆さんが高齢者に及ぶ危険に気付き、市などへ連絡することで、高齢者の安心した生活を守ることが出来ます。そのためには高齢者の気持ちに配慮しながら、さりげなく気を配ることが重要です。異変を発見した場合は市、地域包括支援センター、民生委員・児童委員などに連絡してください。見守りのネットワークを広げ、高齢者の皆さんが安心して生活できるやさしい地域にしましょう。

●「見守り」のポイント

- 日頃からご近所で声をかけ合い、関係づくりをしましょう。
- いつもと違う様子はないか、さりげない目配りをしましょう。



いつもと様子が違う異変事例

- ・新聞や郵便物がたまっていて、夜も電気がつかない(つきっぱなしだ)。洗濯物が何日も外に干しっぱなしになっている。
- ・いつもきれいにしている庭が荒れている。
- ・何回も同じ話をする。季節に合わない服装をしている。不自然な時間に出歩いている。(認知症の疑い)

➤ 問合せ…高齢者支援課(☎025-526-5111、内線1198)

●高齢者の皆さんも、地域と上手に関わりを持つために、以下のポイントに気をつけましょう

- 家の周りで散歩や挨拶をしましょう。地域の行事にも参加しましょう。姿を確認してもらいやすくなります。
- 新聞やお弁当、乳製品などの定期宅配サービスを利用するのも1つのアイデアです。何日分もたまっているようなとき、家の中で起こったアクシデントに気付いてもらいやすくなります。
- 旅行に行ったり、施設に入所するときは、周りに心配をかけないよう近所の人に伝えておきましょう。「見守り」と「見守られ」の両方のポイントを参考に、地域で見守りの輪を広げましょう。

●高齢者等見守り協力事業所を募集しています

通常の仕事を通して高齢者などの異変に気付いたときに、市などへの連絡に協力いただける事業所を募集しています。宅配業者や小売店はもちろん、電器店や工務店なども募集します。登録事業所には、店舗などに貼るステッカーを交付するとともに、市ホームページの協力事業所一覧に掲載します。ぜひ高齢者などの見守りにご協力ください。